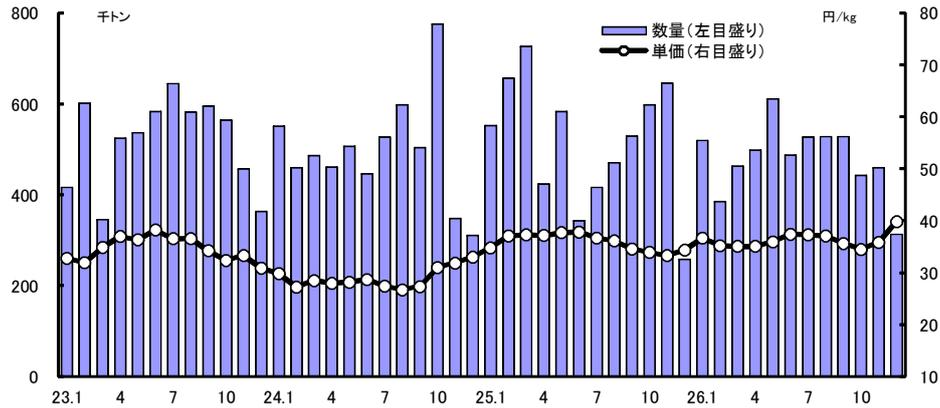


(4) 製穀粉・同加工品

小麦の平成26年の輸入量は、対前年比▲7.1%（25年は3.8%）とかなりの程度減少、輸入単価は同1.0%（25年は24.4%）とわずかに上昇。

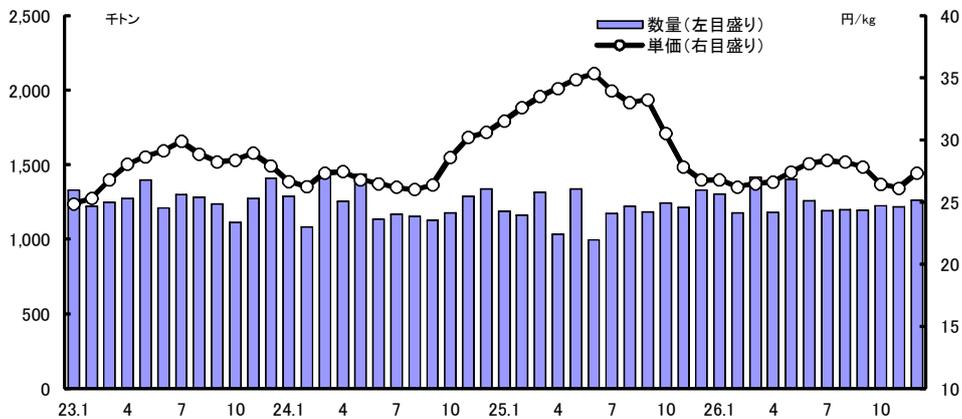
とうもろこしの平成26年の輸入量は、対前年比4.4%（25年は▲3.3%）とやや増加、輸入単価は同▲15.6%（25年は17.2%）とかなり大きく低下。

図4-25 小麦の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-26 とうもろこしの輸入量と輸入単価の推移

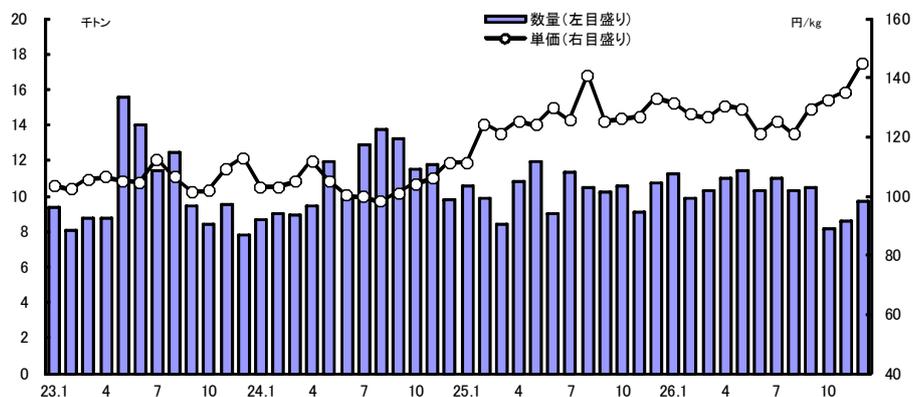


資料:財務省「貿易統計」

スパゲティの平成26年の輸入量は、対前年比▲0.5%（25年は▲5.9%）と前年並み、輸入単価は同2.6%（25年は21.7%）とわずかに上昇。

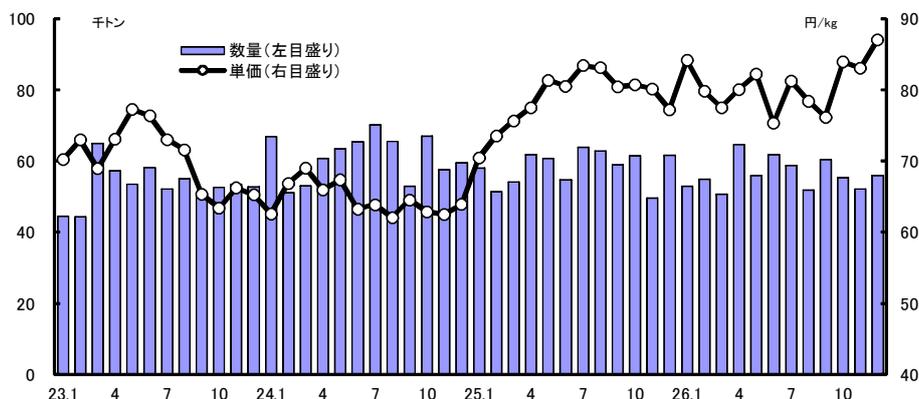
でん粉等・イヌリンの平成26年の輸入量は、対前年比▲3.4%（25年は▲4.7%）とやや減少、輸入単価は同2.4%（25年は22.3%）とわずかに上昇。

図4-27 **スパゲティ** の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-28 **でん粉等・イヌリン** の輸入量と輸入単価の推移

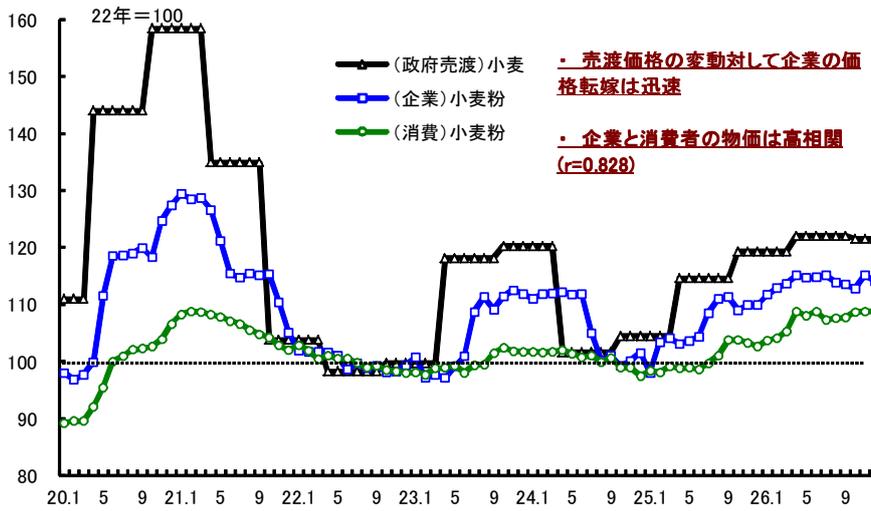


資料:財務省「貿易統計」

小麦の平成26年の政府売渡価格は、対前年比7.1%（25年は5.8%）とかなりの程度上昇し、小麦粉の企業物価は同7.2%（25年は▲0.1%）とかなりの程度上昇。一方、小麦粉の消費者物価は同6.8%（25年は0.0%）とかなりの程度上昇。月別推移についてみると、企業物価の上昇に伴い、消費者物価も上昇しているが上昇幅は企業物価より小さくなっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-29 小麦・小麦粉の企業物価・消費者物価の推移



資料: 日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-13 小麦・小麦粉の企業物価・消費者物価の推移

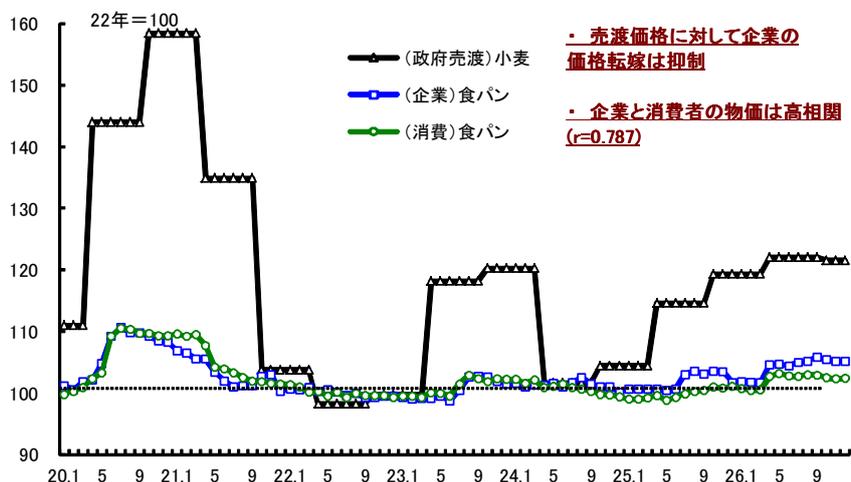
	政府売渡価格 小麦	企業物価 小麦粉	消費者物価 小麦粉
指数 22年=100			
20年	139.3	112.5	97.9
21年	133.0	118.8	106.3
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	104.8	99.8
24年	107.0	106.5	100.5
25年	113.2	106.3	100.5
26年	121.2	114.0	107.3
前年増減率 %			
21年	▲ 4.6	5.6	8.6
22年	▲ 24.8	▲ 15.8	▲ 5.9
23年	14.1	4.8	▲ 0.2
24年	▲ 6.2	1.6	0.7
25年	5.8	▲ 0.1	0.0
26年	7.1	7.2	6.8

資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

食パンの原料である小麦粉に関して、小麦の平成26年の政府売渡価格は、対前年比7.1%（25年は5.8%）とかなりの程度上昇し、食パンの企業物価は同2.4%（25年は0.5%）とわずかに上昇。消費者物価も同2.3%（25年は▲0.9%）とわずかに上昇。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関が高い。

図4-30 食パンの企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-14 食パンの企業物価・消費者物価の推移

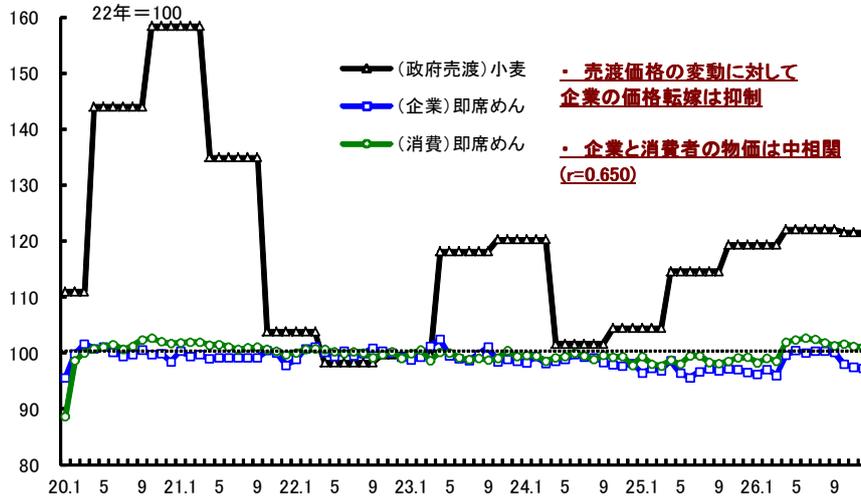
	政府売渡価格 小麦	企業物価 食パン	消費者物価 食パン
指数 22年=100			
20年	139.3	106.3	106.2
21年	133.0	103.3	104.7
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	100.5	100.9
24年	107.0	101.3	100.8
25年	113.2	101.8	99.9
26年	121.2	104.2	102.2
前年増減率 %			
21年	▲ 4.6	▲ 2.9	▲ 1.4
22年	▲ 24.8	▲ 3.2	▲ 4.5
23年	14.1	0.5	0.9
24年	▲ 6.2	0.8	▲ 0.1
25年	5.8	0.5	▲ 0.9
26年	7.1	2.4	2.3

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

即席麺の原料である小麦粉に関して、小麦の平成26年の政府売渡価格は、対前年比7.1%（25年は5.8%）とかなりの程度上昇し、即席麺の企業物価は同1.8%（25年は▲1.7%）とわずかに上昇、消費者物価は同2.3%（25年は▲0.5%）とわずかに上昇。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、連動しており、相関がみられる。

図4-31 即席麺の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-15 即席麺の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

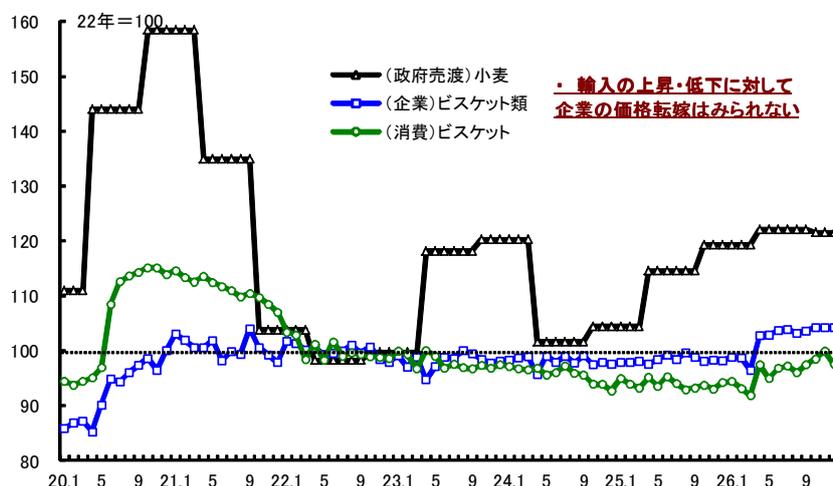
	政府売渡価格 小麦	企業物価 即席めん	消費者物価 即席めん
指数 22年=100			
20年	139.3	99.7	100.1
21年	133.0	99.3	101.0
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	99.6	99.5
24年	107.0	98.6	99.2
25年	113.2	96.8	98.7
26年	121.2	98.5	101.0
前年増減率 %			
21年	▲ 4.6	▲ 0.4	0.9
22年	▲ 24.8	0.7	▲ 1.0
23年	14.1	▲ 0.4	▲ 0.5
24年	▲ 6.2	▲ 1.0	▲ 0.3
25年	5.8	▲ 1.7	▲ 0.5
26年	7.1	1.8	2.3

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

ビスケットの原料である小麦粉に関して、小麦の平成26年の政府売渡価格は、対前年比7.1%（25年は5.8%）とかなりの程度上昇し、ビスケットの企業物価は同3.9%（25年は0.3%）とやや上昇、消費者物価は同2.4%（25年は▲1.9%）とわずかに上昇。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関がみられない。

図4-32 **ビスケット**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-16 **ビスケット**の企業物価・消費者物価の推移

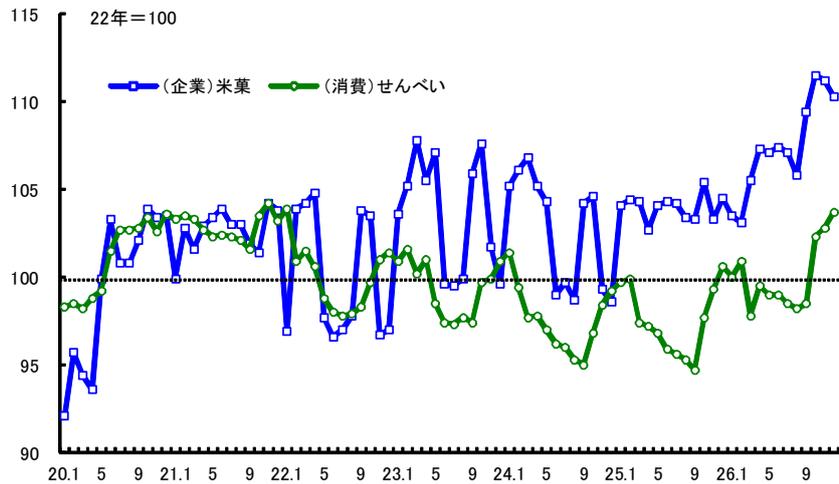
	政府売渡価格 小麦	企業物価 ビスケット類	消費者物価 ビスケット
指数 22年=100			
20年	139.3	92.7	105.7
21年	133.0	100.6	111.2
22年	100.0	100.0	100.0
23年	114.1	98.1	97.9
24年	107.0	98.1	95.7
25年	113.2	98.4	93.9
26年	121.2	102.2	96.2
前年増減率 %			
21年	▲ 4.6	8.5	5.2
22年	▲ 24.8	▲ 0.6	▲ 10.1
23年	14.1	▲ 1.9	▲ 2.1
24年	▲ 6.2	▲ 0.1	▲ 2.2
25年	5.8	0.3	▲ 1.9
26年	7.1	3.9	2.4

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

米菓の平成26年の企業物価は対前年比3.3%（25年は1.3%）とやや上昇、一方、せんべいの消費者物価は同2.6%（25年は0.0%）。月別推移についてみると、企業物価は上昇傾向、一方、消費者物価は平成22年以降低下基調から企業物価と乖離しつつあったが、26年度以降は上昇に転じた。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関がみられない。

図4-33 米菓の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-17 米菓の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 米菓	消費者物価 せんべい
指数 22年=100		
20年	99.5	101.0
21年	102.7	102.9
22年	100.0	100.0
23年	103.6	99.4
24年	102.6	97.5
25年	104.0	97.5
26年	107.4	100.0
前年増減率 %		
21年	3.2	1.9
22年	▲ 2.6	▲ 2.8
23年	3.6	▲ 0.6
24年	▲ 0.9	▲ 1.9
25年	1.3	0.0
26年	3.3	2.6

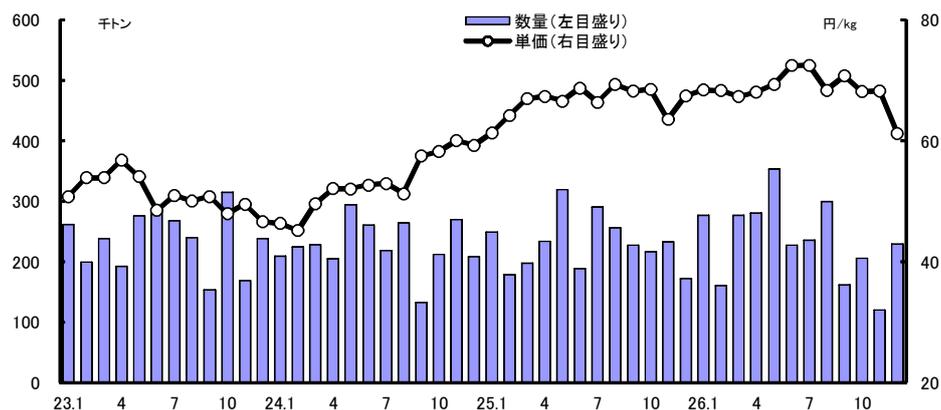
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(5) 食用油脂・同加工品

大豆の平成26年の輸入量は、対前年比2.4%（25年は1.3%）とわずかに増加。輸入単価は同3.1%（25年は25.6%）とやや上昇。

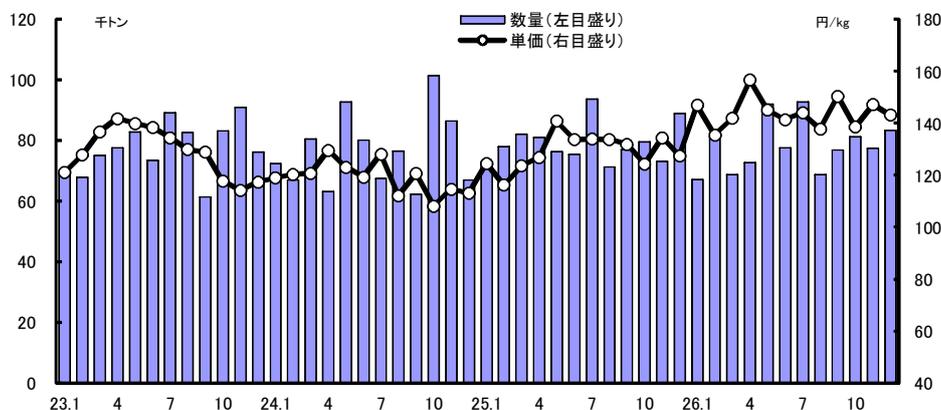
油脂の平成26年の輸入量は、対前年比▲0.9%（25年は3.5%）と前年並み。輸入単価は同11.4%（25年は9.0%）とかなり大きく上昇。

図4-34 **大豆**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

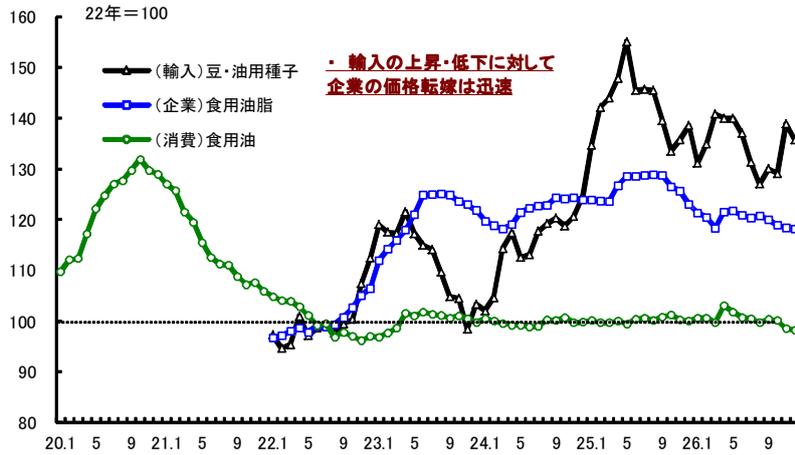
図4-35 **油脂**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

食用油脂の原料である豆・油用種子の平成26年における輸入物価は対前年比▲5.4%とやや低下（25年は23.3%）したものの、食用油脂の企業物価は同▲5.0%（25年は3.7%）とやや低下。食用油の消費者物価も同0.1%（25年は0.5%）と前年並み。月別推移についてみると、輸入物価が変動するにつれて企業物価も変動。一方、消費者物価は概ね横ばい傾向と乖離が大きくなって

図4-36 食用油脂の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-18 食用油脂の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

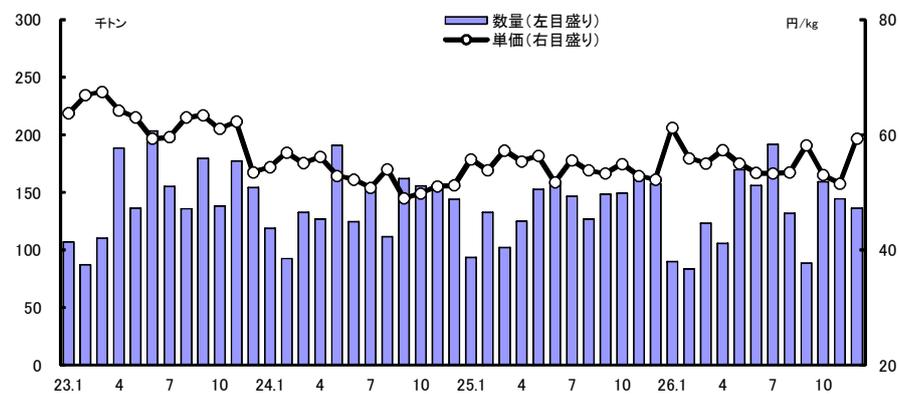
	輸入物価 豆・油用種子	企業物価 食用油脂	消費者物価 食用油
指数 22年=100			
20年			122.8
21年			114.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	111.8	120.8	100.1
24年	115.4	121.8	99.7
25年	142.3	126.3	100.2
26年	134.7	120.0	100.3
前年増減率 %			
21年			▲ 6.8
22年			▲ 12.7
23年	11.8	20.8	0.1
24年	3.2	0.9	▲ 0.4
25年	23.3	3.7	0.5
26年	▲ 5.4	▲ 5.0	0.1

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(6) 調味料

砂糖類の平成26年の輸入量は、対前年比▲4.6%（25年は▲0.7%）とやや減少。輸入単価は同1.5%（25年は3.4%）とわずかに上昇。

図4-37 砂糖類の輸入量と輸入単価の推移

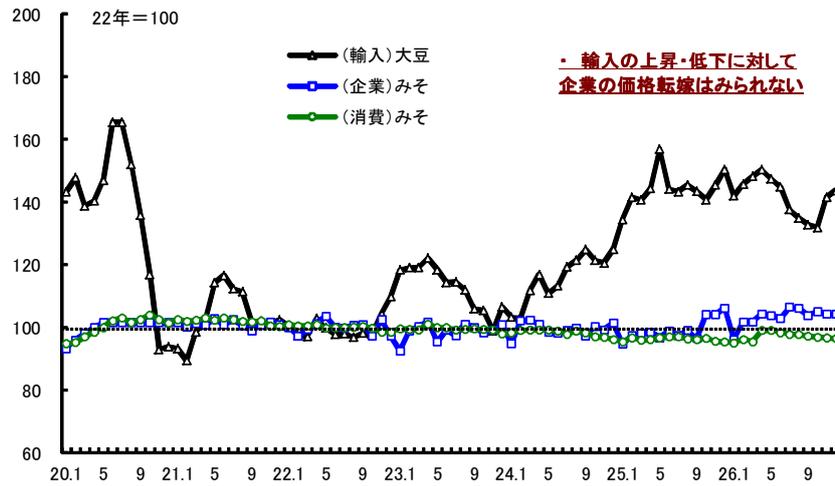


資料:財務省「貿易統計」

みその原料である大豆の平成26年における輸入物価は対前年比▲1.7%（25年は24.4%）とわずかに低下。みその企業物価は同4.1%（25年は▲0.2%）とやや上昇、消費者物価は同0.9%（25年は▲2.0%）と前年並み。月別推移についてみると、企業物価は25年後半以降に上昇傾向となっているが、消費者物価は横ばいとなっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関がみられない。

図4-38 みその企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-19 みその企業物価・消費者物価の推移

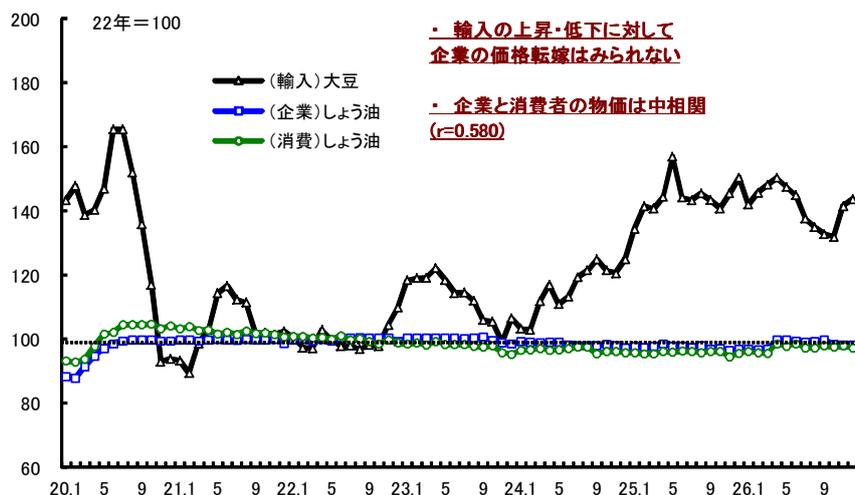
	輸入物価 大豆	企業物価 みそ	消費者物価 みそ
指数 22年=100			
20年	136.6	100.0	100.3
21年	103.9	101.0	102.0
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	98.8	99.5
24年	115.9	99.5	98.3
25年	144.2	99.3	96.3
26年	141.7	103.4	97.2
前年増減率 %			
21年	▲ 24.0	1.0	1.7
22年	▲ 3.7	▲ 1.0	▲ 2.0
23年	12.9	▲ 1.3	▲ 0.5
24年	2.7	0.8	▲ 1.2
25年	24.4	▲ 0.2	▲ 2.0
26年	▲ 1.7	4.1	0.9

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

しょうゆの原料である大豆の平成26年における輸入物価は対前年比▲1.7%（25年は24.4%）とわずかに低下。しかし、しょうゆの企業物価は同1.1%（25年は▲1.0%）とわずかに上昇、消費者物価も同1.6%（25年は▲0.8%）とわずかに上昇。月別推移についてみると、企業物価及び消費者物価は低下基調から26年以降は上昇に転じた。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関がみられる。

図4-39 **しょうゆ**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-20 **しょうゆ**の企業物価・消費者物価の推移

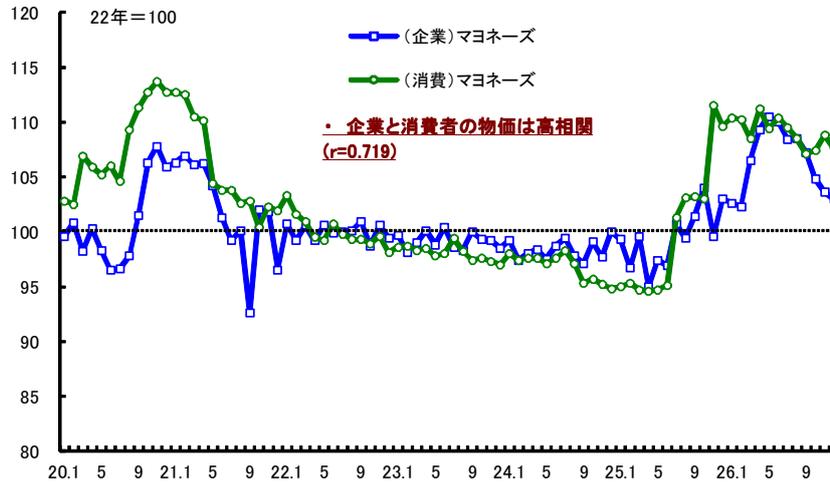
	輸入物価 大豆	企業物価 しょうゆ	消費者物価 しょうゆ
指数 22年=100			
20年	136.6	96.3	100.6
21年	103.9	99.7	102.2
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	100.0	97.8
24年	115.9	98.4	96.6
25年	144.2	97.5	95.8
26年	141.7	98.5	97.3
前年増減率 %			
21年	▲ 24.0	3.5	1.6
22年	▲ 3.7	0.3	▲ 2.2
23年	12.9	0.0	▲ 2.2
24年	2.7	▲ 1.6	▲ 1.2
25年	24.4	▲ 1.0	▲ 0.8
26年	▲ 1.7	1.1	1.6

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

マヨネーズの平成26年における企業物価は対前年比7.0%（25年は1.1%）とかなりの程度上昇となっているが、消費者物価は同9.0%（25年は3.4%）とかなりの程度上昇している。月別推移についてみると、企業物価は26年春に大きく上昇したものの、年末に向け低下している。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関が高い。

図4-40 マヨネーズの企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-21 マヨネーズの企業物価・消費者物価の推移

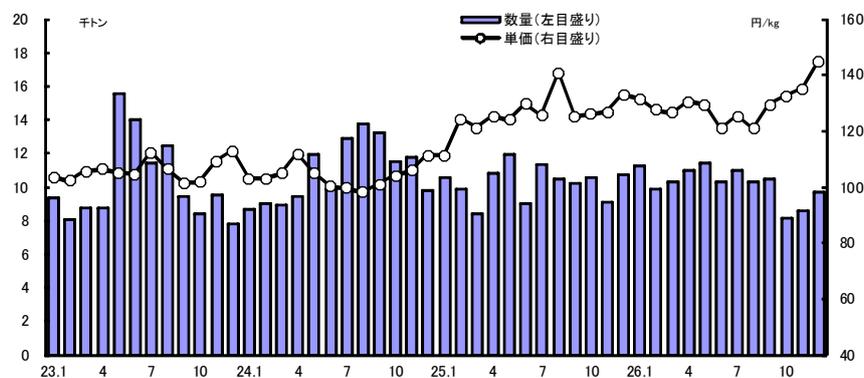
	企業物価 マヨネーズ	消費者物価 マヨネーズ
指数 22年=100		
20年	100.8	107.8
21年	101.9	105.6
22年	100.0	100.0
23年	99.2	98.1
24年	98.4	96.8
25年	99.5	100.1
26年	106.4	109.1
前年増減率 %		
21年	1.1	▲ 2.0
22年	▲ 1.9	▲ 5.3
23年	▲ 0.8	▲ 1.9
24年	▲ 0.8	▲ 1.3
25年	1.1	3.4
26年	7.0	9.0

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

トマトケチャップの平成26年における企業物価は対前年比1.5%（25年は▲1.7%）とわずかに上昇、消費者物価は同▲0.6%（25年は▲2.2%）と前年並み。月別推移についてみると、企業物価、消費者物価ともに低下傾向で推移していたが、26年以降は下げ止まりつつある。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、概ね連動しており、相関が高い。

図4-41 トマトケチャップの企業物価・消費者物価の推移



資料:財務省「貿易統計」

表4-22 トマトケチャップの企業物価・消費者物価の推移

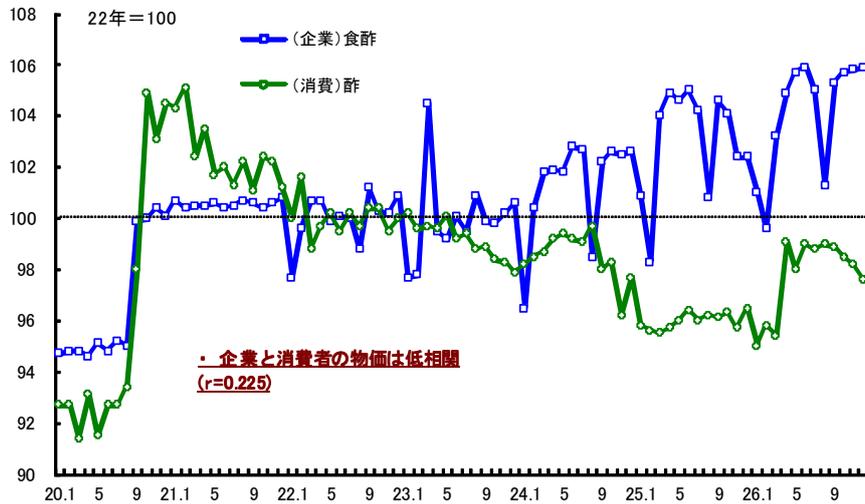
	企業物価 トマトケチャップ	消費者物価 トマトケチャップ
指数 22年=100		
20年	104.4	113.9
21年	103.3	105.8
22年	100.0	100.0
23年	98.7	98.7
24年	97.9	96.5
25年	96.2	94.4
26年	97.6	93.8
前年増減率 %		
21年	▲ 1.0	▲ 7.1
22年	▲ 3.2	▲ 5.5
23年	▲ 1.3	▲ 1.3
24年	▲ 0.8	▲ 2.2
25年	▲ 1.7	▲ 2.2
26年	1.5	▲ 0.6

資料:日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

食酢の平成26年における企業物価は対前年比2.1%（25年は0.6%）とわずかに上昇し、消費者物価は同1.9%（25年は▲2.5%）とわずかに上昇。月別推移についてみると、平成23年以降企業物価は上昇傾向で推移しているが、消費者物価は低下傾向で乖離がみられる。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関は低い。

図4-42 食酢の企業物価及び酢の消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-23 食酢の企業物価及び酢の消費者物価の推移

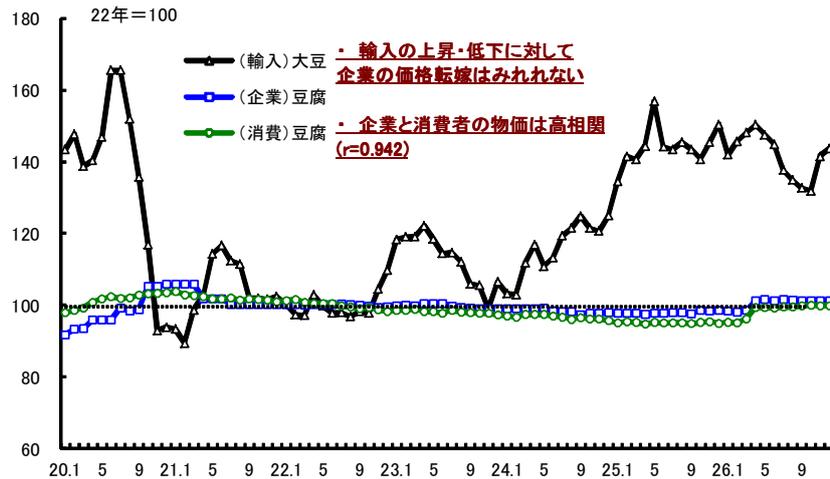
	企業物価 食酢	消費者物価 酢
指数 22年=100		
20年	96.6	95.9
21年	100.6	102.4
22年	100.0	100.0
23年	100.0	99.2
24年	101.4	98.5
25年	102.0	96.0
26年	104.1	97.8
前年増減率 %		
21年	4.1	6.8
22年	▲ 0.5	▲ 2.3
23年	▲ 0.0	▲ 0.8
24年	1.4	▲ 0.7
25年	0.6	▲ 2.5
26年	2.1	1.9

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(7) 大豆・同加工品

豆腐の原料である大豆の平成26年における輸入物価は対前年比▲1.7%（25年は24.4%）とわずかに低下したが、豆腐の企業物価は同2.9%（25年は▲0.7%）とわずかに上昇、消費者物価は同3.7%（25年は▲1.7%）とやや上昇している。月別推移についてみると、企業物価及び消費者物価は緩やかに低下基調にあったが、26年の春以降上昇に転じた。

図4-43 豆腐の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

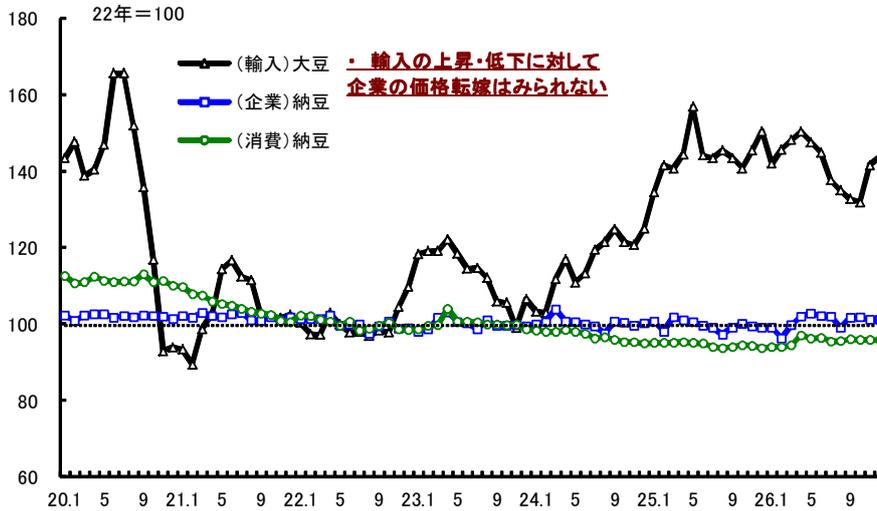
表4-24 豆腐の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 大豆	企業物価 豆腐	消費者物価 豆腐
指数 22年=100			
20年	136.6	98.2	101.5
21年	103.9	102.0	102.1
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	99.7	98.1
24年	115.9	98.4	96.7
25年	144.2	97.7	95.1
26年	141.7	100.6	98.6
前年増減率 %			
21年	▲ 24.0	3.8	0.6
22年	▲ 3.7	▲ 2.0	▲ 2.1
23年	12.9	▲ 0.3	▲ 1.9
24年	2.7	▲ 1.3	▲ 1.4
25年	24.4	▲ 0.7	▲ 1.7
26年	▲ 1.7	2.9	3.7

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

納豆の原料である大豆の平成26年における輸入物価は対前年比▲1.7%（25年は24.4%）とわずかに低下したが、納豆の企業物価が同1.1%（25年は▲0.6%）とわずかに上昇、消費者物価が同1.1%（25年は▲2.4%）とわずかに上昇。月別推移についてみると、企業物価、消費者物価ともにゆるやかに低下していたが、26年度春以降は低下に歯止めがかかっている。

図4-44 納豆の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-25 納豆の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 大豆	企業物価 納豆	消費者物価 納豆
指数 22年=100			
20年	136.6	101.9	111.3
21年	103.9	101.8	104.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	112.9	99.9	100.1
24年	115.9	100.2	96.8
25年	144.2	99.6	94.5
26年	141.7	100.7	95.5
前年増減率 %			
21年	▲ 24.0	▲ 0.1	▲ 6.1
22年	▲ 3.7	▲ 1.8	▲ 4.3
23年	12.9	▲ 0.1	0.1
24年	2.7	0.3	▲ 3.3
25年	24.4	▲ 0.6	▲ 2.4
26年	▲ 1.7	1.1	1.1

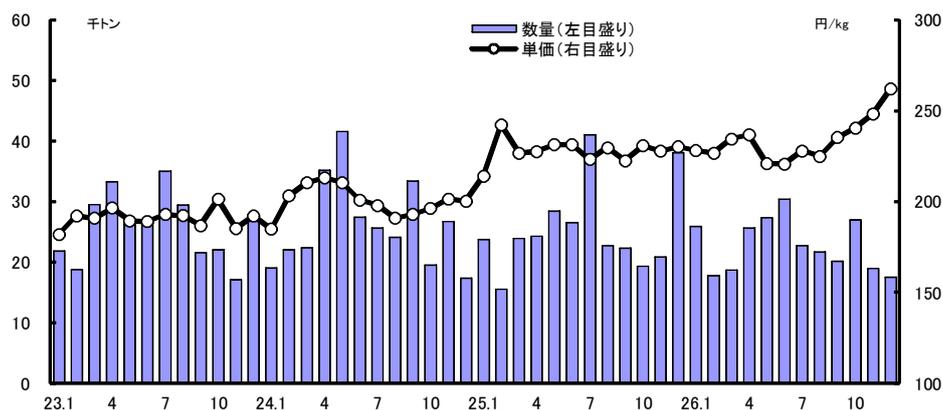
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(8) 飲料

果汁の平成26年の輸入量は、対前年比▲10.7%（25年は▲2.5%）とかなりの程度減少、輸入単価は同2.2%（25年は13.1%）とわずかに上昇。

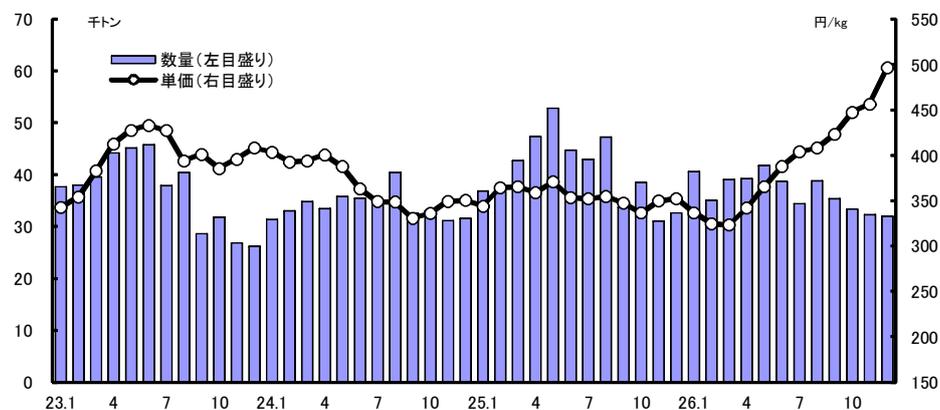
コーヒー（代用物含む）の平成26年の輸入量は、対前年比▲9.6%（25年は19.6%）とかなりの程度減少、輸入単価は同9.7%（25年は▲3.3%）とかなりの程度上昇。

図4-45 **果汁**の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

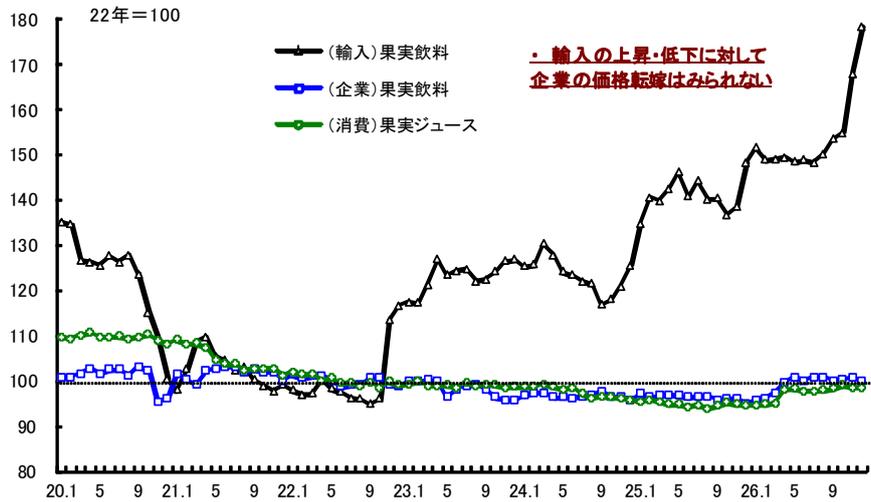
図4-46 **コーヒー**（代用物含む）の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

果実飲料の平成26年における輸入物価は対前年比9.3%（25年は14.2%）とかなりの程度上昇し、企業物価は同3.1%（25年は▲0.3%）とやや上昇、消費者物価は同2.6%（25年は▲2.8%）とわずかに上昇。月別推移についてみると、企業物価及び消費者物価は緩やかに低下していたものの、26年春以降は上昇傾向にある。

図4-47 果実飲料の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-26 果実飲料の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

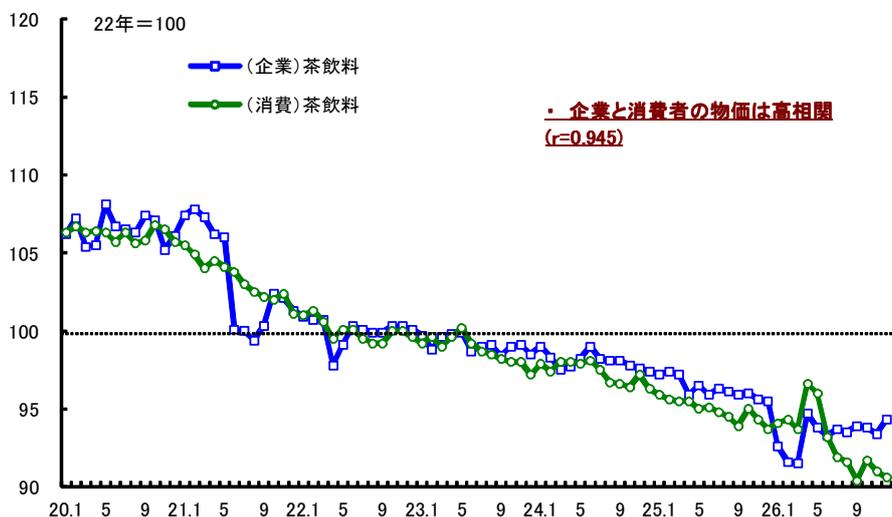
	輸入物価 果実飲料	企業物価 果実飲料	消費者物価 果実ジュース
指数 22年=100			
20年	123.1	100.8	109.6
21年	102.5	101.7	104.6
22年	100.0	100.0	100.0
23年	123.0	98.1	99.0
24年	123.4	96.6	97.5
25年	140.9	96.3	94.8
26年	154.0	99.3	97.3
前年増減率 %			
21年	▲ 16.8	0.8	▲ 4.6
22年	▲ 2.4	▲ 1.6	▲ 4.4
23年	23.0	▲ 1.9	▲ 1.0
24年	0.3	▲ 1.5	▲ 1.5
25年	14.2	▲ 0.3	▲ 2.8
26年	9.3	3.1	2.6

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

茶飲料の平成26年度における企業物価は対前年比▲3.1%（25年は▲1.8%）とやや低下。消費者物価は同▲2.1%（25年は▲2.5%）とわずかに低下している。

なお、企業物価と消費者物価は平成19年以降、相関は高い。

図4-48 茶飲料の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-27 茶飲料の企業物価・消費者物価の推移

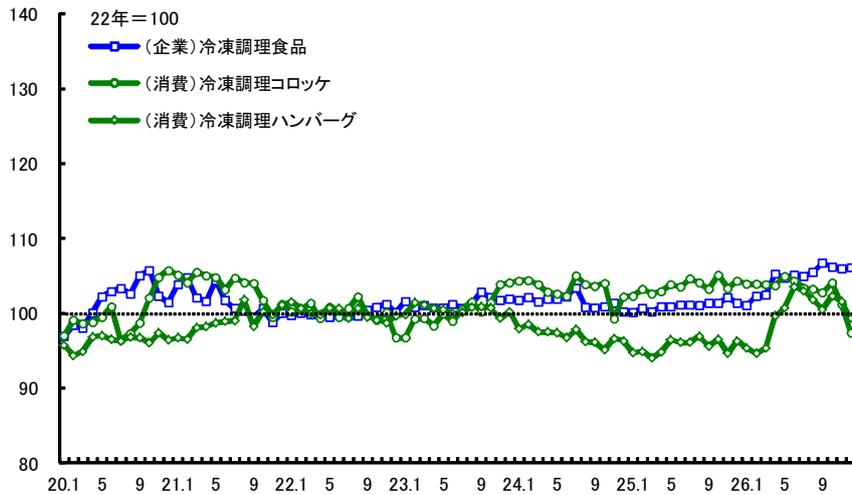
	企業物価 茶飲料	消費者物価 茶飲料
指数 22年=100		
20年	106.5	106.2
21年	103.4	103.4
22年	100.0	100.0
23年	99.1	98.8
24年	98.1	97.3
25年	96.3	94.9
26年	93.3	92.9
前年増減率 %		
21年	▲ 2.9	▲ 2.6
22年	▲ 3.2	▲ 3.3
23年	▲ 0.9	▲ 1.2
24年	▲ 1.1	▲ 1.5
25年	▲ 1.8	▲ 2.5
26年	▲ 3.1	▲ 2.1

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(9) 冷凍調理食品

冷凍調理食品の平成26年における企業物価は対前年比3.6%（25年は▲0.5%）とやや上昇したが、冷凍調理コロッケの消費者物価は同▲0.6%（25年は0.4%）と前年並み、また、冷凍調理ハンバーグの消費者物価は同4.4%（25年は▲1.4%）とやや上昇。月別推移についてみると、企業物価は概ね横ばいから、26年以降は上昇、冷凍調理コロッケの消費者物価は概ね横ばいから、26年秋以降は低下、冷凍調理ハンバーグの消費者物価は緩やかに低下傾向で推移し、26年春に上昇したものの、26年秋以降はハンバーグと同様に低下した。

図4-49 **冷凍調理食品**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-28 **冷凍調理食品**の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 冷凍調理食品	消費者物価 冷凍調理コロッケ	消費者物価 冷凍調理ハンバーグ
指数 22年=100			
20年	101.6	99.9	96.2
21年	101.5	103.6	98.9
22年	100.0	100.0	100.0
23年	101.4	100.3	100.4
24年	101.6	103.2	97.0
25年	101.0	103.6	95.6
26年	104.7	103.0	99.8
前年増減率 %			
21年	▲ 0.0	3.7	2.8
22年	▲ 1.5	▲ 3.5	1.1
23年	1.3	0.3	0.4
24年	0.2	2.9	▲ 3.4
25年	▲ 0.5	0.4	▲ 1.4
26年	3.6	▲ 0.6	4.4

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」